



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月14日

上場会社名 株式会社日本動物高度医療センター 上場取引所 東
 コード番号 6039 URL <https://www.jarmec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平尾 秀博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大江 正巳 TEL 044-850-1320
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,644	11.6	349	35.0	347	34.6	239	33.0
2026年3月期第1四半期	1,473	17.8	258	73.3	258	71.2	180	75.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 239百万円 (33.0%) 2026年3月期第1四半期 180百万円 (75.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	18.54	—
2026年3月期第1四半期	13.95	—

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 当社は、2025年12月17日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	11,235	4,957	44.1
2026年3月期	11,313	4,881	43.1

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 4,957百万円 2026年3月期 4,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	6.6	1,270	10.4	1,220	6.8	890	6.8	68.86

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 当社グループは年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計上の見積りの変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	14,391,000株	2026年3月期	14,391,000株
2027年3月期1Q	1,466,240株	2026年3月期	1,466,540株
2027年3月期1Q	12,924,617株	2026年3月期1Q	12,923,790株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 1. 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託 (J-ESOP) 信託口が保有する当社株式が含まれております。

2. 当社は、2025年12月17日付で普通株式 1 株につき 5 株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料 2 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(会計上の見積りの変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

動物医療業界におきましては、ペットの家族化、高齢化に伴う疾病の多様化等により、高度な動物医療への期待は年々高まっております。

このような環境の中、当社グループは、“かかりつけの動物病院と連携し、より高度な医療・寄り添う心で、どうぶつを愛する家族の希望となる。”を使命とし、飼い主様のかかりつけ病院（一次診療施設様）から紹介を受けて行う二次診療サービスを中心に、MRI・CT等による動物画像検査専門の画像診断サービス、及び動物用医療機器・健康管理機器（在宅ケア）のレンタル・販売を展開しております。

まず、中核となる二次診療サービスにつきましては、診療技術の向上、獣医師の採用・育成強化、医療機器の拡充に加え、予約から診療完了に至る診療フローの見直しを推進し、診療受け入れ能力が拡大いたしました。なお、これらは現場レベルでの改善による成果であります。将来的には、開発中の次世代型電子カルテシステムの導入により、業務の効率化のみならず、診療オペレーションの最適化やデータの高度な利活用を通じた、さらなる診療品質の向上を見込んでおります。

これらを背景に、初診数（新規に受け入れた症例数）は2,941件（前年同期比6.5%増）、総診療数（初診と再診の症例数の合計）は9,925件（前年同期比5.1%増）、二次診療分野の手術数は868件（前年同期と同数）となりました。また、連携病院数は4,804施設となり、前年同期から123施設増加いたしました。

次に、画像診断サービス、及び動物用医療機器・健康管理機器（在宅ケア）のレンタル・販売におきましては、サービス品質の更なる向上と営業強化に努めました。画像診断サービスにおいては、検査件数は横ばいとなりましたが、動物用医療機器・健康管理機器（在宅ケア）のレンタル・販売は堅調に拡大いたしました。現在、グループ内でのCRM（顧客関係管理）の統合や営業・サービス面での相互連携など、グループ戦略の強化を進めており、持続的な事業成長が可能であると考えております。

なお、当第1四半期業績につきましては、継続的な生産性向上の取り組みが奏功したことに加え、前年度の第1四半期の途中（2025年6月）に実施した価格改定が期初から寄与いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,644,119千円（前年同期比11.6%増）、営業利益は349,334千円（前年同期比35.0%増）、経常利益は347,428千円（前年同期比34.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は239,711千円（前年同期比33.0%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,832,905千円となり、前連結会計年度末に比べ278,061千円減少いたしました。これは主に売掛金及び契約資産が27,759千円、商品及び製品が31,833千円増加した一方で、現金及び預金が338,463千円減少したことによるものであります。固定資産は9,402,871千円となり、前連結会計年度末に比べ199,849千円増加いたしました。これは主に工具、器具及び備品が101,996千円、ソフトウェア仮勘定が115,526千円増加した一方で、建物及び構築物が21,354千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、11,235,776千円となり、前連結会計年度末に比べ78,212千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,416,275千円となり、前連結会計年度末に比べ321,659千円減少いたしました。これは主に短期借入金が199,000千円、未払金が138,615千円減少したことによるものであります。また、固定負債は2,861,780千円となり、前連結会計年度末に比べ167,102千円増加いたしました。これは主に短期借入金の借換により長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、6,278,055千円となり、前連結会計年度末に比べ154,557千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,957,720千円となり、前連結会計年度末に比べ76,344千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益239,711千円の増加及び利益剰余金の配当による減少163,485千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月15日付「2026年3月期決算短信[日本基準]（連結）」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,592,885	1,254,422
売掛金及び契約資産	367,284	395,044
商品及び製品	73,014	104,847
原材料及び貯蔵品	20,408	23,623
その他	66,334	65,080
貸倒引当金	△8,959	△10,112
流動資産合計	2,110,967	1,832,905
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,169,022	2,147,667
工具、器具及び備品（純額）	1,715,682	1,817,679
土地	4,329,353	4,330,674
その他（純額）	4,645	15,402
有形固定資産合計	8,218,703	8,311,424
無形固定資産		
のれん	122,219	117,126
商標権	261,278	250,391
ソフトウェア仮勘定	137,258	252,785
その他	34,566	30,568
無形固定資産合計	555,322	650,871
投資その他の資産	428,995	440,574
固定資産合計	9,203,022	9,402,871
資産合計	11,313,989	11,235,776
負債の部		
流動負債		
買掛金	72,030	87,231
未払金	324,234	185,619
短期借入金	2,038,000	1,839,000
1年内返済予定の長期借入金	644,099	681,107
未払法人税等	239,135	122,621
賞与引当金	178,218	83,102
その他	242,216	417,594
流動負債合計	3,737,934	3,416,275
固定負債		
長期借入金	2,476,847	2,639,647
株式給付引当金	64,580	75,316
退職給付に係る負債	51,250	50,350
繰延税金負債	57,836	54,277
資産除去債務	43,849	41,978
その他	313	209
固定負債合計	2,694,677	2,861,780
負債合計	6,432,612	6,278,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	801,600	801,600
資本剰余金	720,405	720,405
利益剰余金	3,912,404	3,988,631
自己株式	△553,034	△552,916
株主資本合計	4,881,376	4,957,720
純資産合計	4,881,376	4,957,720
負債純資産合計	11,313,989	11,235,776

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,473,468	1,644,119
売上原価	910,422	942,767
売上総利益	563,045	701,351
販売費及び一般管理費	304,267	352,017
営業利益	258,778	349,334
営業外収益		
受取家賃	6,031	6,031
受取補償金	—	8,250
その他	5,081	2,342
営業外収益合計	11,112	16,624
営業外費用		
支払利息	8,813	16,692
資金調達費用	687	847
固定資産除却損	772	980
その他	1,526	9
営業外費用合計	11,799	18,530
経常利益	258,091	347,428
税金等調整前四半期純利益	258,091	347,428
法人税等	77,803	107,716
四半期純利益	180,288	239,711
親会社株主に帰属する四半期純利益	180,288	239,711

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	180,288	239,711
四半期包括利益	180,288	239,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	180,288	239,711

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	141,726千円	117,343千円
のれんの償却額	5,092	5,092

(会計上の見積りの変更に関する注記)

(耐用年数の変更)

当社連結子会社であるテルコム株式会社の工具、器具及び備品の耐用年数につきましては、法人税法に規定する方法と同一の基準によっておりましたが、酸素濃縮器に係る動物用医療機器認証取得を契機に、使用実態の調査を行った結果、工具、器具及び備品に含まれる酸素濃縮器について耐用年数をより実態に即した経済的使用可能予測期間に基づく耐用年数に見直し、将来にわたって変更しております。

この変更に伴い、従来の耐用年数によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ26,417千円増加しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、動物医療関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。